

2024年度 関西大学東西学術研究所第2回特別講演会

イタリアとの 架け橋となった 日本人青年たち

— イタリアのジャポニスム —

イタリアのジャポニスムは、これまで多方面で論じられてきた。フランスやイギリスの例とは異なり、万国博覧会の影響だけではなく、実は、日本からの留学生が大きな役割を果たしている。今回講演者の著書『明治期のイタリア留学—文化受容と語学習得』を中心にジャポニスムを新しい観点から再考する。

2025年

振替休日
2/24 [月]

14:30-16:30

関西大学

千里山キャンパス

児島惟謙館 第1会議室

聴講無料 / 申し込み不要

Zoom によるオンライン併用



ミーティング ID: 950 0657 2486

パスコード: 877652

講演

石井 元章氏

(大阪芸術大学教授、ジャポニスム学会理事長)



司会

高橋 美帆 (関西大学文学部教授・日本語文化学研究室研究員)

開会の辞

村田 右富実 (関西大学文学部長・日本語文化学研究室主幹)

コメンテーター

平井 章一 (関西大学文学部教授)



お問い合わせ先

関西大学研究所事務グループ

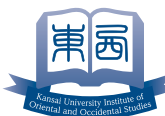
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号

E-Mail: touzaiken@ml.kandai.jp

TEL: 06-6368-0653 FAX: 06-6339-7721

主催

関西大学東西学術研究所



後援

イタリア文化会館—大阪

